

## Chapter 1

これだけは知っておきたい  
感染管理 Q&A

## 新しい時代の感染管理の基本をおさえよう

- 1. 医療法改正 ここがポイント! (柏井伸子) ..... 15
- 2. 感染管理の“これまで”と“これから” (柏井伸子) ..... 16
- 3. 感染症をとめないやすい全身疾患 (又賀 泉)..... 17

## Q

QUESTION

## 基礎知識 編

- 1 そもそも「感染」ってどういうこと? (柏井伸子) ..... 20
- 2 ひとくちに「感染症」といってもいろいろあると思うが…(柏井伸子) ..... 21
- 3 感染したからといって必ずしも発症するとは限らないのはなぜ? (柏井伸子) ..... 22
- 4 感染を成立させる要因は? (柏井伸子)..... 23
- 5 歯科関係者がとくに気をつけたい感染経路は? (柏井伸子) ..... 24
- 6 感染を引き起こす病原微生物の種類やその違いは? (柏井伸子) ..... 25
- 7 「感染管理」のために具体的にすることは? (柏井伸子)..... 26
- 8 感染管理は「何らかの疾病を抱えている」など特別な人を意識して行えばよいの?  
(柏井伸子)..... 27
- 9 医療現場における「手洗い」でとくに気をつけなければならないことは? (柏井伸子) .... 28
- 10 医療現場における「手洗い」の目的と方法は? (柏井伸子) ..... 30
- 11 感染から身を守り、安心して作業できるように必要なものは? (柏井伸子) ..... 33
- 12 感染予防のために器材を適切に処理する手順を教えてください (柏井伸子) ..... 34
- 13 滅菌を確実にを行うために気をつけなければならないことは? (柏井伸子) ..... 36
- 14 感染管理を考えた院内環境を整えるためのポイントは? (柏井伸子) ..... 38
- 15 施設内の感染管理を行ううえで“はじめの一步”は? (柏井伸子) ..... 39
- 16 なぜ滅菌ガウンやドレーピングが必要なの? (柏井伸子)..... 40
- 17 器材はすべて滅菌しなければならないの? (柏井伸子)..... 41

# Q

UESTION

## 洗浄・消毒 編

18	洗浄しなくても薬液消毒をしていればよいの? (伏見了)	42
19	消毒薬の種類と特徴、各消毒薬の微生物に対する有効性について知りたい (伏見了)	44
20	消毒薬の調整・保管をするときの注意点は? (伏見了)	46
21	消毒、殺菌、除菌は同じ意味? (伏見了)	47
22	器材につく汚れにはどんなものがあるの? (伏見了)	48
23	器材の洗浄方法として「手洗浄」と「機械洗浄」で効果はどれだけ違うの? (伏見了)	49
24	手洗浄を効果的に行うために気をつけることは? (伏見了)	50
25	超音波洗浄を効果的に行うために気をつけることは? (伏見了)	52
26	機械洗浄器を効果的に使用するために気をつけることは? (伏見了)	53
27	洗浄時の身支度で気をつけることは? (伏見了)	54
28	医療用洗剤の基本成分と特徴は? (伏見了)	55
29	ハンドピースは洗浄せずアルコール清拭をすればよいの? (柏井伸子)	56
30	ユニットから供給される水の水質 (柏井伸子)	58
31	感染管理のためにエアタービンの取り扱いで気をつけることは? (笠原浩文)	60
32	適切に洗浄できたかどうかの判定はどのようにすればよいの? (伏見了)	62
33	家庭用洗剤と医療用洗剤の違いは? (伏見了)	64
34	医療用器材の洗浄に家庭用食器洗浄器を利用しても構わないの? (伏見了)	66

# Q

UESTION

## 滅菌 編

35	滅菌された状態とは?(滅菌保証レベルについて) (高階雅紀)	67
36	滅菌法にはどんな種類があるの? (高階雅紀)	68
37	高圧蒸気滅菌法の原理と、その利点・欠点を知りたい (高階雅紀)	70
38	飽和蒸気って何?(蒸気の質について) (高階雅紀)	71
39	高圧蒸気滅菌器にはどんな種類があるの? (高階雅紀)	72
40	滅菌にはなぜ包装材が必要なの? 包装材にはどんなものがあるの? (高階雅紀)	74
41	つねに高圧蒸気滅菌器の性能を発揮するために大切なことは? (高階雅紀)	76
42	インジケータって何? (高階雅紀)	77
43	滅菌に必要な日常のモニタリングと管理について教えてほしい (高階雅紀)	78
44	滅菌物の有効期限はどのように決めればよいの? (高階雅紀)	80
45	蒸気の温度と圧力にはどんな関係があるの? (高階雅紀)	81
46	滅菌器のお手入れ方法は? (柏井伸子)	82
47	滅菌に準じる化学的処理方法はあるの? (伏見了)	83

## Chapter 2

院内感染対策  
ここが知りたいポイント集

## 標準予防策に基づいた感染管理を実践しよう (柏井伸子)

- 1. 感染管理の環境設定のポイント..... 86
- 2. 院内マニュアル作成のポイント..... 87



## 一般診療における器材処理のポイント (佐藤久美子)

- はじめに —器材処理の流れと手順—..... 90
  - ① 器材処理の流れを確認しよう..... 90
  - ② ポイントは使用后、速やかに処理をすること..... 92
- **ここがポイント 1** 手洗い..... 92
- **ここがポイント 2** 身支度..... 94
  - (1) グローブ / 94 (2) マスク / 95 (3) ゴーグル、フェイスシールド / 95
- **ここがポイント 3** ハウスキーピング..... 96
  - (1) 環境の消毒 / 96 (2) 観葉植物 / 97
- **ここがポイント 4** 歯科用ユニット周り..... 98
  - (1) スピットン / 98 (2) バキュームホース内の洗浄 / 98
  - (3) ラッピング / 100 (4) 基本セットの処理(洗浄→滅菌) / 100
  - (5) 歯ブラシ / 102 (6) 義歯・補綴物の調整 / 103
  - (7) 根管治療用器材(洗浄→滅菌) / 104 (8) 印象用トレー / 105
  - (9) 紙練板・スパチュラ / 106 (10) 予防処置用器材 / 107
  - (11) 歯周外科用器材 / 108 (12) 抜歯用器材 / 109 (13) 歯科技工室の印象物 / 110
- おわりに..... 111

● はじめに —術前・術後の器材処理の流れ—	112
①インプラント手術前までの器材処理の流れ	112
②インプラント手術後の器材処理の流れ	114
<b>ここがポイント1</b> 環境設定	116
(1)手術室と歯科用ユニット／116	(2)手術室の空調管理／117
(3)環境の消毒／117	
<b>ここがポイント2</b> 器材準備	119
(1)外科用器材、インプラント埋入用器材／119	
<b>ここがポイント3</b> 術前指導	120
(1)術前の抗菌薬投与／120	(2)術前口腔内清掃および口腔周囲皮膚面消毒／121
<b>ここがポイント4</b> 術前準備	122
(1)手術時手指消毒／122	(2)滅菌ガウンの着用／123
(3)手術用滅菌グローブの装着／124	(4)ドレーピング／125
(5)注水シリンジ／127	(6)サククションチューブ／127
<b>ここがポイント5</b> 術中の対応と介助	128
(1)手術用滅菌グローブの穿孔／128	(2)針刺し事故の防止／128
(3)インスツルメントの落下と対応／129	(4)アシスタントの人数とポジショニング／130
(5)滅菌バッグの取り扱い(開封、内容物)／131	
<b>ここがポイント6</b> 術後処理	132
(1)手術用滅菌グローブと滅菌ガウンの廃棄／132	
<b>ここがポイント7</b> 術後指導	133
(1)投薬／133	(2)口腔内清掃／134
<b>ここがポイント8</b> 器材再生処理	135
(1)洗剤／135	(2)機械洗浄／136
(3)手洗浄／137	(4)超音波洗浄器の使用／139
● おわりに	140

## 医療安全をふまえた感染管理の取り組みのポイント —小児、矯正、易感染性患者を中心に—

- はじめに —当院での感染管理の取り組みのポイント— (馬見塚 賢一郎).....141
- 1. コミュニケーションの重要性.....142
  - ① 患者さんおよび家族とのコミュニケーション .....142
  - ② 院内コミュニケーション .....142
  - ③ 院外コミュニケーション .....143
  - ④ 他職種とのコミュニケーション .....143
- 2. 小児歯科における医療安全面からの感染管理 (早川 幸).....144
  - ここがポイント1 初診時の医療面接 .....144
    - (1) 注意すべき全身疾患 / 144 (2) アレルギーの把握 / 144
    - (3) 乳幼児に対する初診時からのコミュニケーション / 145
- 3. 矯正歯科における医療安全面からの感染管理 (早川 幸).....146
  - ここがポイント2 患者さんとのラポールの構築.....146
    - (1) 矯正相談 / 147 (2) 資料取り / 147 (3) 診 断 / 147
    - (4) 予防・TBI / 148 (5) 矯正治療スタート / 148
  - ここがポイント3 実際の処置の流れに沿った感染管理.....148
    - (1) セパレーション(歯間分離) / 148 (2) バンディング / 148
    - (3) ボンディング(ブラケットの接着) / 150 (4) アーチワイヤーのセット / 150
    - (5) 矯正治療で使用した器材の処理 / 151
  - ここがポイント4 治療終了後のラポールの継続 .....151
    - (1) 保定期間 / 151 (2) 治療のゴールのすり合わせ / 151
    - (3) 治療後の資料の保管 / 152 (4) 治療後のむし歯や歯周病のチェック / 152
- 4. 易感染性患者における医療安全面からの感染管理 (一之瀬くに子).....152
  - ここがポイント5 標準予防策の徹底と感染経路別予防策.....152
    - (1) 外来診療 / 152 (2) 在宅訪問診療 / 153
- おわりに (馬見塚 賢一郎).....154

## コラム：感染管理

① グローブのピンホール対策（柏井伸子）.....	32
② 歯科用器材と洗剤（柏井伸子）.....	54
③ 特定化学物質障害予防規則 酸化エチレンガス滅菌およびホルマリン （ホルムアルデヒド）ガスについて（高階雅紀）.....	69
④ 器材の保管における紫外線殺菌灯の必要性（佐藤久美子）.....	106
⑤ ドレーピング用の覆布はどの程度まで広げればよいの？（柏井伸子）.....	125
⑥ 滅菌期限の切れた器材の再滅菌はどうしたらよいの？（山口千緒里）.....	138
⑦ インプラント埋入手術で使用した切削用器材は再使用できるの？（山口千緒里）.....	139

● 索引 .....	155
● 付表 .....	157
< 処置場面別 > 器具・器材に応じた消毒・滅菌方法を知っておこう（柏井伸子）	
< スポルディングの分類による > 器具・器材の消毒・滅菌方法マニュアル（柏井伸子）	



★左の表紙カバー写真①～③はカロリンスカ・インスティテュート、ミカエル・チメマン先生のご厚意により掲載しました。

写真①、③ “Photo : Dr Mikael Zimmerman, Courtesy : Directa AB, Stockholm, Sweden”  
 写真② “Photo : Staffan Larsson, Medifo, Stockholm, Sweden. Courtesy : Dr Mikael Zimmerman”

## 監修者・編著者・著者一覧

### [監修者]

●前田芳信

(大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能再建学講座 有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野 教授)

### [編著者]

●柏井伸子

(有限会社ハグクリエイション代表取締役社長、歯科衛生士、第2種滅菌技士、口腔科学修士)

### [著者(掲載順)]

●又賀 泉

(日本歯科大学生命歯学部 口腔外科学講座 教授)

●伏見 了

(ワタキューセイモア株式会社 業務本部 請負事業部 学術担当部長)

●笠原浩文

(株式会社モリタ製作所 第一研究開発部 次長)

●高階雅紀

(大阪大学医学部附属病院 病院教授、手術部副部長、材料部部长、ME サービス部部长、サプライセンター長)

●佐藤久美子

(新潟市中央区：olive dental house 歯科衛生士、第2種滅菌技士)

●山口千緒里

(東京都千代田区：ブローネマルク・オッセオインテグレイション・センター 歯科衛生士、第2種滅菌技士、介護福祉士)

●馬見塚賢一郎

(東京都中央区：馬見塚デンタルクリニック 院長)

●早川 幸

(東京都中央区：馬見塚デンタルクリニック 歯科衛生士)

●一之瀬くに子

(東京都中央区：馬見塚デンタルクリニック 歯科衛生士、第2種滅菌技士)